

078

冒険・挑戦

ポプラ社

9136



「ぼくら」シリーズ

「ぼくら」シリーズ

表紙: ぼくらの七日間戦争

著 宗田理

作者の
宗田理さんから
メッセージ...37ページ

大人のやり方に疑問や怒りをもった子ども達が、自分達だけの解放区を作り、大人達と七日間にも及ぶ戦争をくりひろげる物語です。主人公の中学生たちは、みんないきいきとしていて、たくましくて、読んでいてこっちの胸がすっとするほどそう快です。そして読み終わった後には、私たちがどうあるべきなのか考えさせられる本です。あまり本を読まない人にもオススメです。／牧の池中 翔

「ぼくら」シリーズは、現在名古屋市在住の作家宗田理氏によって、約25年前に誕生。皆さんの先生の中にも中学時代に読んで、胸を躍らせた方がいるはずです。

079

冒険・挑戦

新潮社

953



十五少年漂流記

じゅうごしょうねんひょうりゅうき

作 ジュール・ベルヌ 訳 波多野完治

互いに助け合って生き抜くために様々な工夫をしたり、けんかをした少年が仲間と出ていくなど、見どころがたくさんです。

080

冒険・挑戦

講談社

9136



都会のトム&ソーヤシリーズ

まちのとむあんどそーやしりーず

表紙: 都会のトム&ソーヤ①

著 はやみねかおる

無人島や洞くつ、山奥に行くわけではなく、町中でおこる物語なので、だれでも冒険できるという夢を与えてくれます。



I like books!!

What is your favorite book?

選定委員からの
メッセージ

心の成長



「心の成長」というテーマで選ばれた本は、登場人物がみなさんの年齢に近い人が多く、共感することのできるものが多いのではないかと思います。ここに選ばれたもののほかに、『DIVE!!』の作者である森絵都さんの『リズム』や、『夏の階段』の作者である梨屋アリエさんの『空色の地図』なども候補にあがっていました。もし、紹介した本の中で気に入った本が見つかったら、同じ作者の別の本をぜひ読んでみてください。新しい読書の楽しみ方が見つかるかもしれません。

『赤毛のアン』や『秘密の花園』は、長い間読み継がれてきた名作といわれる作品です。小学生のときに読んだという人でも、時間をおいてもう一度読んでみると、きっと違った発見があります。いろいろな訳の本を読み比べてみるのも楽しいです。みなさんのご両親も読まれたことのある本だと思います。ご家族で、本の感想を話し合ってみてはどうでしょうか。新しい見方が広がりますよ。

選定委員からの
メッセージ

冒険・挑戦



未知への好奇心、忍び寄る危機、困難の克服、互いに助け合う友情、絶体絶命からの大逆転、成功と成長など、冒険・挑戦の物語はいつの時代も若者を魅了してきました。皆さんのおすすめ三作品のうち、『都会のトム&ソーヤ』は平成の定番ですが、『ぼくら』シリーズは昭和から、『十五少年漂流記』は何と明治時代から、当時の若者の胸を躍らせ、今なお、皆さんを勇気づけてくれます。

中学生はいつの時代も大変です。学校、家族、友情、恋愛、将来・・・、無人島よりリアルな「日常」という冒険が待っています。皆さんがこの冒険で、試練に直面し、重大な選択をしなければならないとき、本の主人公たちを思い出してください。『十五少年漂流記』のゴードンたちなら、どのように決断するか、「ぼくら」シリーズの英治や相原はどう立ち向かうのか、『都会のトム&ソーヤ』の内人と創也はいかに切り抜けるのか。

読書で魅力的な登場人物にたくさん出会ってください。彼らのように挑戦し、行動することで、自分が主人公の物語である「人生」をより豊かにしてください。